

まちの話題



高田まつり

5月19日(土)、20日(日)、高田商店街周辺にて高田まつりが開催され、2日間でのべ3万4千人が訪れました。

祭事は下川原の神楽獅子舞に始まり、岐阜県重要有形民俗文化財に指定されている「西町の猩々軸」・「東町の林和靖軸」・「下川原の神楽獅子軸」が笛や太鼓を奏でながら高田の町の中を曳かれ、愛宕神社で獅子舞やからくり人形の舞を奉納しました。

また、夜になるとたくさんの提灯・ぼんぼりで飾られる三輦の曳軸は昼間とは違う幻想的な空間を創り出し、まつりの夜を彩りました。



大勢の人が訪れ賑わう高田商店街

幼児体力向上教室



逆上がりの体験をする幼児たち

5月23日(水)、船附こども園で5歳児の体力向上教室が行われました。この日は、マットや鉄棒を使い正しい筋力の使い方などを体験しました。

マットを使った運動では、ワニの歩き方を真似て進み、成長とともにあまり使わなくなってしまった筋肉を使うことで、転倒を防止します。

また、鉄棒を使った運動では、逆上がりの基礎となる腕の使い方などを学び、先生に支えてもらいながら逆上がりの体験をした幼児たちは、初めての逆上がりに嬉しそうに何度も何度も繰り返し行っていました。

自衛官募集相談員委嘱式

5月28日(月)、木村宗男さん(宇田)と吉田高雄さん(五日市)が自衛官募集相談員委嘱に伴い委嘱状が大橋孝町長から渡されました。

自衛官募集相談員は、自衛官志望者に関する情報の提供、防災意識の普及など防衛基盤の育成に貢献する重要な役割を担っています。

委嘱を受けた木村さん、吉田さんは「近年、自衛官志望者が減少している現状なので、様々なかたちで情報提供し志望者を増やしていきたい」と意気込みを語りました。



委嘱状を受け取る木村宗男さん(左から2番目)、吉田高雄さん